Spectrum cancel

テーブル

自動的に生成された説明

Visualizerを押下

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

Data Fileを読み込みます。

グラフィカル ユーザー インターフェイス

自動的に生成された説明

Cancelしたい位置に移動し、BG CalのCancelボタンを押下

その後、再生位置が移動するとcancelされます。

グラフィカル ユーザー インターフェイス

自動的に生成された説明

Spectrum cancelをクリアするにはBG CalのClearを押下

Spectrum Cancelデータを保存

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

Viewer ControlのSpectrum CancelのSaveボタンを押下

データファイルと同じフォルダにデータファイルの拡張子.binが.scanとなるファイルが作成されます。

ファイルを使用

Spectrum Cancelのcancel Fileに.scanファイルを読み込みます。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

その後は読み込んだファイルのデータを使用します。

クリアするには

グラフィカル ユーザー インターフェイス

中程度の精度で自動的に生成された説明

Spectrum cancelをクリアするにはBG CalのClearを押下

CSV Converter

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

CSV Converterでdataファイルとspectrum cancelデータを読み込みます。

作成したいデータにチェックを入れます。

Make Fileを押下

データのあるフォルダにcsvフォルダが作成されその中にcsvファイルが作成されます。

Synが付くファイルは3RXデータの合成データで３RXを指定してあるデータの場合だけデータが作成されます。

scan\_data.csvファイルはspectrum cancelするためのデータで

220519.3214 194139.9257 132106.1414 71339.2578 36632.88918 19085.77982

8469.469488 27476.62496 37527.56445 30147.54094 15719.09472 5300.90423

-15692.09134 -4123.983394 683.3780172 -4584.496359 -13602.14147 -19463.35434

213296.6996 180498.4725 103342.6308 27165.25714 11255.00181 12109.2859

1行目がRx1、2行目がRx2、3行目がRx3、4行目が合成

のSpectrum cancelのデータになります。